指定管理者年度評価シート（令和2年度）

1　施設の概要

施設名称	盛岡市都南つどいの森	所在地	盛岡市湯沢1地割1番地13
施設の設置目的・概要	森林浴，レクリエーション等の野外活動を通じて，市民の保健及び休養に資するとともに，森林に対する理解を深めることを目的に設置した施設である。		
建物・設備の概要	区域面積58.86ha キャンプ場（11,900㎡）管理棟（1棟），バンガロー（5棟），キャビン（10棟），オートキャンプ用サイト（10区画），常設テント（22張），バーベキューハウス（1棟），木製遊具（2箇所），総合案内施設（木造2階建1棟），野外ステージ（1），球技施設（テニスコート2面，ゲートボール兼用5面），森林創作実習館（木造平屋251.74㎡），炭焼がま（2），サニタリーハウス（1），四阿（5），炊事棟（4）等	設置年月日	昭和53年11月4日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	公益財団法人　盛岡市都南自治振興公社	所管課名	林政課
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで		
指定管理業務の内容	(1)　森林公園の運営に関する業務 (2)　森林公園の維持管理に関する業務 (3)　その他市長が定める業務	指定管理料（千円）	R2　40,232　千円
制度導入によって目指す施設の姿	指定管理者の創意工夫を活かした管理運営により，森林を市民の保健休養の場として活用し，森林休養施設として更なる利用拡大をめざす。		

3　評価

(1)　要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	苦情・要望の件数（件）	6	1	S
サービスの向上	利用者数（人）	68,091	46,806	B
管理経費の縮減	利用料金収入（円）	6,643,000	5,586,792	B
適正な管理運営	利用者評価の「よい」「おおむねよい」割合(%)	88	97	A

(2)　管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A	A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	A	A
	利用者の立場に立った応対をしているか？	A	A
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛及び各種イベントの中止等により，施設利用者数及び利用料金が減少した。また，緊急事態宣言期間中は臨時休園を実施した。

※評価基準

要求水準に対する評価

S	達成率　130%以上
A	達成率　90%以上，130%未満
B	達成率　60%以上，90%未満
C	達成率　60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。